

青森南部町児童交流会

南部氏ゆかりの地の本町と青森県南部町の児童交流会が、山梨県南部町で7月24日(金)から26日(金)まで開催され、両県町内の小学校5・6年生各30名が参加しました。

初日は名刺やプレゼントの交換を行い、2日目は、身延山久遠寺で南部氏の歴史を勉強し、下部にある湯之奥金山博物館で砂金採りの体験をしました。

最終日の交流フリータイムでは、仲良くなつた仲間とまた会う約束をし、名残惜しく青森県児童を見送りました。来年度は本町の小学生が青森県南部町へ行く予定です。



南部氏にゆかりのある『久遠寺』訪問の様子



保育所 魚のつかみ取り

7月23日(火)に栄保育所、24日(水)に富河保育所の園児たちが山水徳間の里で、魚のつかみ取り体験をしました。

園児たちは開始の合図と同時に大はしゃぎで魚を追いかけてました。最初は怖がっていた子もいましたが、慣れてからは魚を隅に追い込んで上手に捕まえられるようになりました。楽しい夏の思い出になりました。



お魚いっぱい取ったよー!

令和6年度「防災講演会」開催

6月29日(木)、UTYスゴろく気象キャスターなどで活躍中の米津龍一さんをお招きし、防災講演会を開催しました。南部町の気象特性と命を守る天気予報の活用術について講演していただきました。また、米津さんの講演の前には、今年1月と3月に職員応援派遣により、被災地である石川県珠洲市へ出向いた佐野良輔副主査と若林佑也主事の活動報告も行われ、被災地の現状と救援活動の実情を知る貴重な機会となりました。



多くの方が来場され、熱心に講演を聞かれていました。



職員応援派遣当時の服装で報告する若林主事(左)と佐野副主査(右)